

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社AKIBAホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6840 URL <https://www.akiba-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 礼一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 五十嵐 英 TEL 03-3541-5068
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,644	△4.8	38	△83.7	31	△85.8	27	△81.1
2024年3月期第1四半期	3,828	6.7	237	37.5	224	52.9	143	41.5

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 34百万円（△78.3%） 2024年3月期第1四半期 159百万円（61.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.95	—
2024年3月期第1四半期	15.59	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	11,461	3,829	30.1	375.47
2024年3月期	11,468	3,794	29.8	372.31

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 3,448百万円 2024年3月期 3,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	17,500	10.4	750	△10.6	750	△11.2	500	70.9	54.43

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社グループは売上高が下半期に偏重する傾向が強く、上半期の業績予想が困難であるため、通期での業績予想のみの発表といたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社ブランテクノ、除外 1社 (社名)

(注) 当社の連結子会社である株式会社パディネットが、2024年3月27日開催の取締役会において、株式会社ブランテクノの全株式を取得することを決議し、同年4月1日に当該株式を取得したことに伴い、2024年4月1日付で連結の範囲に含めております。なお、2024年6月30日をみなし取得日としており、当第1四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	9,192,560株	2024年3月期	9,192,560株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	7,980株	2024年3月期	7,980株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	9,184,580株	2024年3月期1Q	9,184,580株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。